

石井小学校だより 「豊かな心、楽しい学校、地域で育つ子供たち」



み の り

第7号

令和7年11月発行
校長 小口 省吾

全力で頑張った運動会

11月1日（土）は秋晴れのもと、運動会が開催されました。

子供たちは「一致団結！ 絆の力で突き進め！」のスローガンのもと、仲間との絆を大切にしながら、一つ一つの演技・競技に全力で取り組みました。

圧巻だったのが『応援合戦』。赤組・白組ともに、心を一つに精一杯の声で団結した姿を披露し、大規模校ならではの迫力ある応援合戦が繰り広げられました。

2学年合同で実施した「表現種目」や「団体種目」でも、子供たちは練習の成果を遺憾なく発揮し、その真剣な姿に心を打たれました。

前夜の風雨の影響が残るグランドを整備するために、保護者の方や地域の方が水取りなどのお手伝いをしてくださいました。お陰様をもちまして運動会が無事に開催できました。また、来場された皆様の、子供たちへの力強い拍手と温かなご声援も、誠にありがとうございました。



『応援合戦』

【今年から入退場門がジャンボカラーコーンに!!】



『表現種目』

【1・2年生】



【3・4年生】

【5・6年生】



『団体種目』

【1・2年生】

【3・4年生】

【5・6年生】



道徳教育研究発表会

本校は、令和5年度より3年間、「認め合い、励まし合って、生き生きと輝く児童の育成」の主題のもと、道徳教育に関する研究に取り組んでまいりました。初年度は子供たちの心を育む環境づくりに取り組み、2年目は道徳科の授業づくりを中心に取り組みました。そして今年度は『自己の生き方についての考え方を深める道徳教育の実践』を副主題に設定し、教育活動全体を通して子供たちを育てていこうと取り組みました。

11月13日（木）に、市内小学校に勤める、道徳を研究している約120名の先生方が集まり、3年生と6年生の2クラスの授業を公開し、道徳科の指導方法について授業研究会を行いました。

授業の導入と終末で、事前に取ったアンケート結果を活用し、自分たちの生活に結びつけて考えられるように工夫したり、各々がもった考えをグループで話し合うことで多様な考え方につれながら自分の考えを深めていくようにしたりしました。また6年生では、それぞれの考えを一人一台端末を用いて見える化し、考え方の共通点や異なる点をグループで話し合う際により明確にできるよう工夫しました。



参観された多くの先生方からたくさんのご意見をいただき、今後の道徳科の指導方法についての学びを深めました。

社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」



10月20日（月）～24日（金）の5日間、陽東中学校の2年生5名が、本校で社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」を実施しました。

主に下学年の子供たちと関わりながら、職業としての「教師」に必要な資質・能力や働くことの意義などについて学びました。

また、学校には学級担任以外に養護教諭、学校図書館司書、学校業務などの職員もあり、それぞれの仕事を体験しながら、学校にはいすれも必要な役割であることを理解していました。



きずな（地域協議会）が開催されました

11月21日（金）に、第3回となる地域協議会が開催されました。今回は委員の皆様に子供たちの授業の様子を参観していただき、給食試食会を行いました。

協議会では、授業を参観しての感想や学校評価、学校運営に関するご意見を皆様からいただきました。

